

キャリア振り返りシート ～採用からここまでの自己のキャリアを振り返りましょう。～

【所属園・校名】
 【名前】

年度	採用年度 平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
所属校等	〇〇中学校						△△小学校				
研修歴	初任者研修	2年次研修	3年次研修			6年次研修	子ども理解研修 I				中堅教諭等資質 向上研修
仕事の 概要	担任 教科等	1年副担任 国語科	2年担任 国語科	3年担任 国語科	1年担任 国語科	2年担任 国語科	5年担任 社会科	4年担任 社会科		3年担任 道徳科	4年担任 算数科
	校務分掌 部活動等	生徒会部 吹奏楽部		生徒会部 放送部	教務部 (図書館担当) 放送部	教務部 (時間割担当) 放送部	教務部	保体部 運動会担当		研究部	研究部 (研究部長)
主な取組 主な成果 身に付けた力	○授業のめあてを設定し、それを達成するための授業展開を毎時間考えた。 ◎生徒に寄り添う指導方法を学んだ。	◎生徒理解に努め、どの生徒も安心して過ごせる学級づくりをめざした。先輩の先生から学級経営について指導をしてもらった。	◎進路指導について、生徒の思いを聞き、希望する進路に進めるよう支援を続けた。保護者との信頼関係を作ること、生徒の前向きな進路決定につながることを学んだ。	△司書教諭として生徒が本に興味を持つように生徒会への働きかけをした。新刊紹介ビデオを生徒と共に制作した。 ○中学校区で公開授業をした。授業研究の仕方が身に付いた。	◎時間割担当となり、教育課程についての理解を深めた。時間割調整のため先生達一人一人と話す機会がたくさんもてた。学校全体が見えるようになった。	○社会科の県大会会場校だった。学校全体で授業研究をしたことが、その後の授業研究に役立っている。授業で子ども達が変わることを実感した。 ●6年次研修で、これからどのような教員になりたいか、自分に問いながら考えた。	◎ケース会議などで、配慮を要する児童への対応を学んだ。支援の必要な児童への指導を粘り強く行った。児相やSSWとの連携の仕方を学んだ。 ○運動会で学年の表現運動を担当し、指導の仕方を学んだ。	産休・育休	○タブレット端末の活用を軸に、個別最適な学びと、協働的な学びを実現する授業づくりに取り組んだ。		

得意分野・強み

〈学習指導○、生徒指導◎、校務分掌△、その他●〉

- 授業のねらいを明確にして授業づくりに取り組むこと
- ◎子ども達の自己肯定感を高める受容的な言葉かけ
- △担当の仕事を、見通しをもって計画的に行うこと

課題

- 児童同士が話し合い、練り合い、深める授業づくり
- ◎自治的な学級集団づくり
- 積極的な発信力(自分の考えを伝える力を付けたい)

今年度取組みたいこと、身に付けたい力

授業づくりに関する知見を得るため、自主研修を進めるとともに、同僚の授業を積極的に参観する。
 研究主任として、研究部通信を発行し、積極的に発信を進めていく。